

これは昨年のクリスマスメッセージです。

でも、今年も映像を見ながらしみじみ、味わって欲しいと思います。

クリスマスの賛美歌もどうぞ心一杯歌ってください。

そして、来年はまたあの会場でお会いしたいと心から祈っています。

祝福がありますように。

関根一夫

映像は

<http://gsmail101.com/r/c/lhod/Uo34/Ez44d/>

MACF 礼拝説教要旨

2019 クリスマス礼拝

2019.12.22

「地には平和、御心に叶う人に」ルカによる福音書

2:11 今日ダビデの町で、あなたがたのために 救い主がお生まれになった。この方こそ主メシアである。

2:12 あなたがたは、布にくるまって飼葉桶の中に寝ている乳飲み子を見つけるであらう。これがあなたがたへのしるしである。」

2:13 すると、突然、この天使に天の大軍が加わり、神を賛美して言った。

2:14 「いと高きところには栄光、神にあれ、地には平和、御心に適う人にあれ。」

+++++

クリスマスおめでとうございます。ところでなぜクリスマスがおめでたいかといえば、救い主が来てくださったことを祝う日だからです。今朝は天使たちの賛美の言葉からいくつかのことを考えてみたいと思います。

1)いと高きところには栄光、神にあれ

天使たちは神を礼拝することと、神の心を人に伝達する役目を担っています。

ですから、天においては、とにかく神さまの 御名が崇められ、聖なる神の心そのものが実現し、神の偉大さがすべてのものによって褒め称えられますようにという思いを常に持っているのです。クリスチャンたちの手紙のやり取りの最初の書き出しに「栄光在主」という言葉を使うことがあります。電子メールになってからはこういう挨拶の言葉は本当に使わなくなりました。

主の祈りの最初の部分も同じ内容ですね。

2)地には平和、御心に適う人にあれ。

今朝はむしろこの言葉を考えたいと思っています。

「地には平和」とは、人間を中心にした、すべての命あるものとの関係の中に「平和」があるようにという願いですが、条件がついていて「み心に適う人にあれ」となっています。

これはどういうことでしょうか。「神の御心に適う」生き方は基本的に2つのことです。「神を愛し、人を愛する」という姿勢で生きることです。

そして、クリスマスの物語の中には、それを 実行しているのは2種類の人たちです。そして、どちらもその当時の社会の中では底辺に属する人、あるいは軽蔑的にみられていた人たちが登場してきます。

ルカによる福音書では羊飼いたち。マタイによる福音書では東の国の博士たちです。羊飼いたちは移動が多く、盗みも多かったことから人々からは軽蔑的な取り扱いを受け、裁判等で証言者として立つことが許されない立場の人たちでした。東の国の博士たちは、要するに異邦人でしたから、ユダヤ人コミュニティからは軽蔑されていました。

でも、彼らこそ、幼子イエスを礼拝した人たちでした。

むさ苦しい、いいえ、貧しさの極みの中で飼いやぶ桶に寝かされているイエスを捜し、礼拝し、神を賛美している羊飼いの姿。こそ、御心に適う人たちの姿。

そして遠いところを旅して星に導かれ、やっとのことで探し出し、宝物を幼子イエスに与えて帰っていった異邦人の博士たち、彼らの心には神への愛と、このおさなごへの尊敬がありました。当時の王ヘロデは、これらの博士たちの訪問 後その地域の幼子を皆殺しにしてしまいました。

つまり、私達が飼いやぶ桶に寝かされているようなみじめで、弱く、社会的にも立場もないようなこの赤ちゃんイエスをキリストとして歓迎し礼拝することができたとき、心には平和がもたらされ、神の臨在を深く味わうことになるのです。現代風に解釈すれば、私達の周囲の人たちへの愛を育み、大切な存在として「いてくれてありがとう」を分かち合えたら、神の平和がそこに育ち、神ご自身の臨在を深く味わうことになるということでもあります。出発は、イエス・キリストへの信頼と尊敬、その御方の出来事が自分と関係あることだと 認識し信頼することにあります。

トルストイは「愛あるところに神あり」という短編集を書きましたが、まさに、愛のあるところに平和が作られ、神はそこにいてくださるのだということなのです。羊飼いや博士たちもそれを実感し、喜んで帰っていきました。それはあなたの中にも起こる出来事のはずです。

愛と平和は結びついています。そして、神のみこころがそこに実現されているわけですから、神の介入や神の臨在もまたそこにあるのです。あなたが誰かを大切にし、それが伝わったとき、その喜びの中に神の臨在があるのです。喜び全体が神だということではないでしょう。でも、その喜びの根源は神にあるのです。

羊飼いが幼子イエスを捜しにベツレヘムに行き、飼い葉桶に寝かされている赤ちゃんを見つけて喜び、迎え、神への感謝と平和が心に訪れたようにあなたの心にも神への感謝と平和がもたらされますように。

イエス様、私の心に来てください、あなたを歓迎します。

主よ、あなたを歓迎し、神に感謝します。

その心こそクリスマスの心です。

祝福を祈ります。メリークリスマス。